



まなびの教室
(特別支援学級)

・ **ことばの教室**
(通級指導教室)



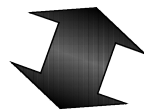
学習支援教室としての役割を担う教室です。

子どもたちは、一人一人違います。大勢で意見を出し合いながら力を付けていく子どももいれば、静かな環境でじっくりと考えながら力を付けていく子どももいます。学級集団の中での個別の対応は、もちろん行っていますが、より個に応じるために学校体制を整え、個に即した学習の指導・支援をしています。

弥彦小学校の目指す体制

- ◇全校体制による支援と研修の充実
- ◇個に応じた支援計画の作成と適切な指導、支援
- ◇交流学級との連携、協力による指導、支援
- ◇保護者との連携、協力による指導、支援

通常学級が学校生活の基盤



保護者や子どものニーズに合わせて、まなびの教室やことばの教室で学習します。

まなびの教室

ことばの教室

学校生活全般において必要な場面で、その子に応じた支援をします。

《学習形態の例》

- 1 国語や算数を中心に、まなびの教室で担任や介助員と個別学習をする。
- 2 通常学級の担任とまなびの教室の担任・介助員がチーム・ティーチングの形をとり、通常学級（交流学級）で学習をする。
- 3 個に応じたコミュニケーション能力や社会性等を高めるために、まなびの教室の仲間と一緒に学習をする。
- 4 交流学級児童を中心に、全校児童と交流活動をする。

週に1時間（場合によっては数時間）ことばの教室で指導をします。

【指導の内容】

- 1 「発音」や「話し方」の問題の改善や軽減の指導
- 2 言葉の発達を促す指導
- 3 コミュニケーション能力の拡充の指導
- 4 学習の補充指導